

子育てするなら やっぱり山県市



山県市に住む誰もが、日本一子育てしやすいと思えるまち山県市を実現するため、さまざまな子育て支援事業に取り組んでいます。

市では、現在、結婚し子どもが生まれ、大学などを卒業するまで、ライフステージごとに、各種支援策を行い、子育て世帯などを応援しています。

平成30年度からは山県市子育て世代包括支援センターを子育て支援課内に開設し、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない子育て支援を行っています。妊娠・出産・子育てをしていて困ったと思ったときに、ぜひ相談してください。

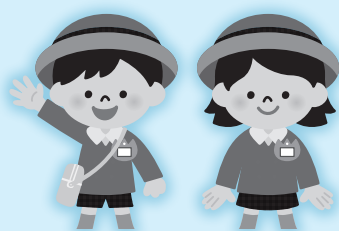
子育て支援課 Tel22-6839

給食費を含めた保育無料化

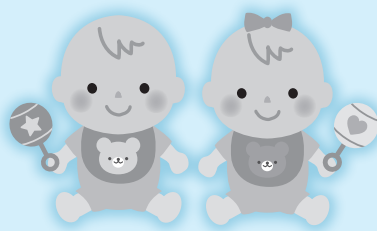
令和元年10月以降の幼児教育・保育無償化において国の制度上は、3歳児以上の子どもの副食費は保護者が実費負担しなければいけません。

しかし、市立保育園では、3～5歳児の園児を対象に、ごはんやパンなどの主食費と、おかずやおやつなどの副食費などの給食費無料を含めた保育無料化を実施しています。

子育て支援課 Tel22-6839



5歳



0歳



結婚支援の充実

結婚を希望する人への支援を行っています。山県市マリッジサポートセンターを開設し、週2回程度結婚相談を実施しています。

また、結婚新生活支援補助金を設け、新生活をスタートする世帯へ補助を行っています。

子育て支援課 Tel22-6839
山県市マリッジサポートセンター
Tel22-3354（開設時のみ）

不妊治療費・不妊検査費助成

市では、不妊症を診断するための検査費や人工授精、体外授精、顕微授精、男性不妊治療の助成を行っています。不妊治療にかかる経済的負担の軽減を図り、子どもを生み、育てやすい環境づくりを推進しています。

子育て支援課 Tel22-6839

第1子の出産から祝金を支給

市では、第1子の出産から祝金を支給しています。

新生児を出産し、支給条件を満たした人に10万円分の山県まちづくり振興券を支給します。第3子以降は、20万円分を山県まちづくり振興券で支給します。新たな山県市の一員となり末永く幸せに成長してほしいとの思いを込め、市長から祝金を渡しています。

子育て支援課 Tel22-6839



山県名物 成人式歯科検診



自然体験事業で元気いっぱい遊ぶ園児

フッ化物洗口の実施

市立保育園、市内幼稚園、小中学校などでフッ化物洗口を行っています。フッ化物洗口を継続することで、12歳児一人あたりのむし歯などの数は0.06本と全国的にも上位の成績です。

(今年度県平均0.44本 全国平均0.70本)
園子育て支援課 TEL22-6839

高校生等などの医療費無料

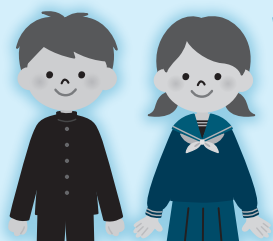
中学3年生までの医療費のうち、医療機関などに支払う自己負担分を無料化するだけでなく、高校生などが医療機関にかかった場合も、自己負担相当分を山県まちづくり振興券で助成します。

園市民環境課 TEL22-6827

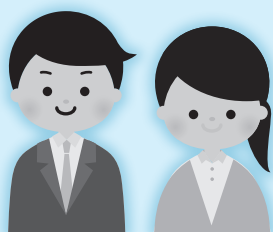
10歳



15歳



20歳



市立保育園で自然体験事業を実施

市立保育園では、自然の中で活動することで、子どもの感性を育み、心の安らぎや豊かな感情をのびすため、自然体験保育事業を行っています。

今年度は市立保育園年長児全員を対象に小川や森で生きものの探しを行うなど、計4回実施しました。

園子育て支援課 TEL22-6839

全ての市立保育園、小中学校が給食を自校調理

市立保育園と小中学校の全てで、施設内調理を実施し、作り立ての給食を食べることが出来ます。全てが施設内で調理しているのは全国的にも珍しいことです。

また、全ての小中学校では、全校児童生徒が一堂に集まり、ランチルームで学校職員と一緒に給食を食べます。

園学校教育課 TEL22-6844

教育ローン利子の支給

大学などの就学に教育ローンを利用して、返済する利子の一部を支給・補助します。

園学校教育課 TEL22-6844